

令和元年度 瑞浪市防災会議議事録

開催日時:令和元年6月27日(木) 10時30分～11時45分

開催場所:瑞浪市役所本庁舎 2階大会議室

出席者:20名

代理出席:8名(西日本電信電話株式会社岐阜支店災害対策室長、中部電力株式会社多治見営業所長、多治見警察署長、瑞浪市教育長、陶都信用農業協同組合長、瑞浪商工会議所会頭、岐阜県エルピーガス協会土岐支部瑞浪地区会地区長、瑞浪市社会福祉協議会事務局長)

欠席者:2名(土岐医師会長、瑞浪市管工事組合長)

事務局:5名(景山まちづくり推進部長、生活安全課:三浦課長、高橋課長補佐、加藤防災安全推進係長、宿谷)

議 事:瑞浪市地域防災計画の修正(案)について…資料事前配布

報告事項

- ① 平成30年度小規模防災訓練の実施結果について・・・資料1
- ② 市制65周年記念 令和元年度瑞浪市総合防災訓練について・・・資料2
- ③ 災害・避難カードの普及について・・・資料3
- ④ 要配慮者利用施設の避難確保計画の策定促進について・・・資料4
- ⑤ 防災行政無線更新事業について・・・資料5
- ⑥ 防災情報への警戒レベル導入について・・・資料6

次第・発言者	内 容
<p>開会 事務局：三浦課長</p>	<p>皆様、本日は大変お忙しいところ、ご出席いただき、誠にありがとうございます。定刻となりましたので、ただ今より、令和元年度瑞浪市防災会議を開会いたします。私は、まちづくり推進部生活安全課長の三浦と申します。よろしくお願いたします。</p>
<p>会議の公開等 事務局：三浦課長</p>	<p>会議に入ります前に、会議の公開と会議録の作成につきまして、予め皆様にご了承をお願いいたします。</p> <p>本会議は、公開の対象となりますので、傍聴席を設けております。また、会議録作成のために本会議を録音させていただくこと、作成した会議録は本市のホームページで公開することについて、ご承知おきいただきますよう、お願いいたします。</p>
<p>資料の確認 事務局：三浦課長</p>	<p>引き続き、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>事前にお配りさせていただきました資料につきましては、「令和元年度瑞浪市地域防災計画修正要旨（案）」及び「令和元年度瑞浪市地域防災計画新旧対照表」、「別紙1～6」でございます。また、本日、お席にお配りさせていただいております資料ですが、上から順に「令和元年度瑞浪市防災会議次第」、「瑞浪市防災会議委員名簿」、「瑞浪市防災会議条例」、右上に資料番号が付いている、「資料1 平成30年度小規模防災訓練の実施結果について」、「資料2 市制65周年記念 令和元年度瑞浪市総合防災訓練について」、「資料3 災害・避難カードの普及について」、「資料4 要配慮者利用施設の避難確保計画の策定促進について」、「資料5 防災行政無線更新工事について」、「資料6 警戒レベル4で全員避難！！のチラシ」でございます。お手元の資料に不足などがございましたら、事務局までお申しつけください。</p> <p>無いようですので、進めさせていただきます。</p>
<p>委員の委嘱等 事務局：三浦課長</p>	<p>この防災会議委員につきましては、お配りさせていただいております委員名簿のとおり、市長のほか、29名の皆様に委員をお願いさせていただいております。</p> <p>お席に委嘱状をお配りさせていただいておりますので、よろしくお願いたします。</p> <p>なお、本会議の会長でございますが、瑞浪市防災会議条例第3条第2項、「会長は、市長をもって充てる」の規定に基づき、水野市長が会長となるものでございます。</p>

<p>会長挨拶 事務局：三浦課長</p>	<p>それではここで、会長である瑞浪市長 水野光二より、ご挨拶を申し上げます。</p>
<p>市長</p>	<p>(市長挨拶)</p>
<p>委員紹介（自己紹介） 事務局：三浦課長</p>	<p>続きまして、委員の皆様方のご紹介でございますが、自己紹介も兼ねまして、お配りしてあります委員名簿順に、一言ずつお願いしたいと思います。</p> <p>なお、名簿番号「17番：勝股様、23番：高田様」につきましては、欠席の連絡をいただいております。</p> <p>それでは、2番：植野様より、時計回りでお願いいたします。</p>
<p>各委員 事務局：三浦課長</p>	<p>(委員自己紹介)</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>事務局紹介 事務局：景山部長</p>	<p>続きまして、事務局を紹介させていただきます。</p> <p>私は、まちづくり推進部長の景山と申します。</p> <p>こちらから、生活安全課長の三浦、課長補佐の高橋、防災安全推進係長の加藤、防災担当の宿谷でございます。</p> <p>以上、よろしくお願いいたします。</p>
<p>成立報告 事務局：三浦課長</p>	<p>本日の会議の成立につきまして、瑞浪市防災会議条例第5条第2項の規定に「過半数の出席」とございます。</p> <p>委員総数30名中、出席者は過半数を超えておりますので、本会議が成立しましたことを、ここに、ご報告いたします。</p>
<p>議長の指名 事務局：三浦課長</p>	<p>それでは、ここで議事進行に伴い、議長の指名に移ります。</p> <p>瑞浪市防災会議条例第5条第1項の規定により、会長が議長を務めるとされておりますので、会長である水野市長に議長の職をお願いいたします。</p> <p>水野会長、よろしくお願いいたします。</p>
<p>※議事 議長（市長）</p>	<p>それでは、瑞浪市防災会議条例の規定に基づきまして、会議の進行を努めさせていただきます。</p> <p>「3 議事 『令和元年度瑞浪市地域防災計画の修正（案）』について」事務局から説明をお願いします。</p>

事務局：加藤	(地域防災計画修正案 内容説明)
議長	ただ今、説明のありました「瑞浪市地域防災計画の修正(案)」につきまして、ご意見、ご質問などございましたら、ご発言をお願いします。
多治見砂防国道事務所長 植野委員	防災関係機関の民間事業者との連携協力体制について、実効性の確保に留意するとのことですが、具体的な取組みなどがあるのでしょうか。
事務局：加藤	年度当初に、関係機関の担当者と緊急連絡先等を相互で確認をしております。また、今年度は、市の総合防災訓練の実施を予定しておりますので、訓練を通じて、連携・協力体制を確認するなど、協定の実効性の確保に努めていきます。
議長	<p>ただ今の説明のとおり、今年度は、総合防災訓練を予定しております。</p> <p>今年の2月に、瑞浪市内で豚コレラが発生したときには、実施主体となる県により自衛隊へ応援要請が行われるなど、大規模な防疫対策となりました。市としましても現地対策本部への支援職員の派遣、各種防疫措置への協力など、さまざまな対応を行い、防疫対策完了後には、自衛隊や県知事からもスムーズにいったと評価していただきました。</p> <p>これは、一昨年、県と合同で、瑞浪市内で鳥インフルエンザが発生したと想定した防疫訓練を実施したことが、活かされたものであると考えております。</p> <p>訓練は非常に重要でありますので、今回の総合防災訓練においても各機関の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>その他よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、ご意見、ご質問なども無いようですので、お諮りします。</p> <p>「瑞浪市地域防災計画の修正(案)」につきましては、原案どおりご承認いただける方は、「拍手」をお願いします。</p> <p>拍手多数で、原案どおりご承認いただきました。</p>
※報告事項 議長	<p>続きまして「4 報告事項」でございます。</p> <p>資料1の「平成30年度小規模防災訓練の実施結果について」から資料6の「防災情報への警戒レベル導入について」を事務局より一括して報告をお願いします。</p>

<p>事務局 高橋 加藤 宿谷</p>	<p>(配布資料を基に内容説明) 資料1～3 資料4・5 資料6</p>
<p>議長</p>	<p>報告事項につきまして、ご質問、ご意見などございますか。</p>
<p>小里川ダム管理支所 長 神野委員</p>	<p>資料6についてです。通常、小里川ダムでは1,000の流入に対し、120の水を吐きます。大雨などで、ダムの水位が基準を超えた場合は、流入量と放流量を同じにして、ダムを川の状態とします。これを「異常洪水時防災操作」と言いますが、その際、市や関係機関へFAXを送信します。 なお、今年の4月からは、FAXの文面に「警戒レベル4」相当情報の文言を付けることに変更しましたので、報告します。</p>
<p>議長</p>	<p>大変貴重な意見でありました。今後の参考にしていただきたいと思います。</p>
<p>みずなみ防災会代表 伊藤委員</p>	<p>みずなみ防災会では、災害が起こる前に訓練を行うことが大事であるという主旨のもと、資料にある各種訓練を行っております。訓練を実施する中で、地元の企業と協力し、企業の駐車場などを避難所として活用するなど、地域の課題解消に努めている自治会も出てきております。 また、災害・避難カードを普及させることも大事な事業であると考えております。</p>
<p>議長</p>	<p>みずなみ防災会の皆様には、瑞浪市の防災リーダーとして、各種研修会などに進んで参加いただいているほか、防災訓練においては、その豊富な知識やノウハウにより、的確な指導をしていただくなど、地域防災力の強化を図る上で、非常に重要な役割を担っていただいております。</p>
<p>東濃県事務所長 尾 崎委員</p>	<p>資料を見まして、瑞浪市や市民の防災意識の高さを感じます。小規模防災訓練というのは自ら手を挙げてやられているのでしょうか。</p>
<p>事務局：三浦課長</p>	<p>毎年4月の各地区区長会において、防災訓練の実施について説明をしております。また、自主防災組織の役員や幹部の方にも積極的に依頼するなど、訓練実施を推進しております。なお、訓練の実施にあたっては、企画の段階からみずなみ防災会と連携することで、より効果的な訓練となるよう努めております。</p>

<p>みずなみ防災会代表 伊藤委員</p>	<p>毎年、訓練を実施したいという地区が増えております。訓練メニューの設定については、地域の課題を確認する中で、時間に応じて、内容を吟味しております。</p>
<p>多治見砂防国道事務所長 植野委員</p>	<p>資料6についてです。氾濫危険情報などについては、県にWebカメラを順次設置いただいております、住民の方がすぐに確認いただける状態になりつつあります。また、土砂災害警戒情報については、明日から気象庁と県のホームページ両方で、土砂災害警戒メッシュ情報がこれまでの5km格子から1km格子で見られるようになります。</p> <p>市内のどこの地区が危険なのかという具体的な情報を確認することができるようになり、自らその情報を取りに行くことで、避難の必要性を判断することができます。</p>
<p>議長</p>	<p>市民の皆様自らが情報を取りに行く訓練や癖をつけていただくことも大切かと思えます。</p>
<p>※その他 議長</p>	<p>その他には、よろしいでしょうか。このような方々が一同に会するのは、今日だけかもしれませんが、それぞれの立場で連携をとって地域の防災力の向上に努めているということを知り、認識頂ける良い機会になったと思います。</p> <p>それでは、事務局お願いします。</p>
<p>閉会 事務局：三浦課長</p>	<p>それでは、以上をもちまして、令和元年度 瑞浪市防災会議を閉会とさせていただきます。皆様におかれましては大変お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございました。</p> <p>本日お持ちいただきました赤色の「瑞浪市地域防災計画」につきましては、事務局でお預かりさせていただき、後日、差し替え後にお届けいたしますので、自席に残したままお帰りいただきますよう、お願いいたします。</p> <p>今後とも防災に強いまちづくりのために防災対策を推進して参りますので、皆様の更なるお力添えをよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>